



がっこう

学校だより

へんしゅうぶれんらくさき*
編集部連絡先

〒257-0025 秦野市落合500

TEL 0463(81)1429 FAX 0463(83)4118

ホームページ

<http://www.hadano-sh.pen-kanagawa.ed.jp/>



こんげつ かつようしょうかいごう
今月はICT活用紹介号です！

ICT係

『ICT係ってどんな仕事？』

ICTとは Information Communication Technology (インフォメーション コミュニケーション テクノロジー)「情報通信技術」の略だそうです。

ITは Information Technology (インフォメーション テクノロジー)の略で、Communication (コミュニケーション)が加わったものがICT…これだけではどんな仕事がよくわかりませんね。

普段の仕事を紹介させていただくと、皆さんが使っているiPadやChromebook、教員用パソコン、アプリ、Google アカウントやネットワーク、そのほかに職員室で教員が使うパソコンやプリンタ、ネットワークなどの管理をしています。また、一人一台端末の配備に向けて、iPad、Chromebook合わせて120台近くの端末を揃えるように整備もしています。

また、この夏季休業中にはICT活用がより充実するよう、各部門課程の教員が実践事例を報告し合ったり、講師の先生をお呼びしてICT活用について研修したりと、私たち教員がICT活用について学ぶ機会を設定しました。今年の入学式では映像や音響のほか、各校舎をリモート配信でつなぐ仕事なども担当しました。

あらためて、「ICT係の仕事ってどんな仕事？」と聞かれたら、「ICTという側面から、皆さんの『わかった』『できた』を裏から支える仕事です。」と答えたいです。そのほか授業での活用については、現場の教員が試行錯誤しながら頑張っています。実際にどう活用されているか見てみてください。

ICT担当 村松 亮



B

B課程でおこなっているICTの活用例を紹介します。

昨年、紹介したKeynoteというアプリを使用し、画像や動画を入れてわかりやすいように、授業をすすめています。また、オンラインで病棟と学校をつないで、画面越しに一緒に授業をおこなっています。オンラインの授業はG部門やE高等部と一緒に活動することにも使っています。オンラインでの授業参観もおこなっています。音楽の授業では、Bluetooth機能を使って曲を振動するスピーカーに飛ばして聴くことと、身体で音を感じるとりくみをおこなっています。震える音が伝わると、笑顔になったり、じっくり感じとったりとそれぞれしっかり受け入れて授業に参加していました。病棟でも小型の振動スピーカーを使ってBluetoothで飛ばした曲をベッドサイドで聞き、振動を感じ取ったりしました。個別の授業では、1人1台のタブレットがあるので、よく聴く曲や動画を入れて聞いています。ガレージバンドというソフトを使ってギターやピアノ、ドラムなどの音を出して好きな楽器を探したりもしています。また、ひまわりの成長を写真で撮って日記にしている児童もいます。授業や個別の時間にICT機器を使う場面が増えてきています。



振動スピーカー



小型振動スピーカー



TV画面と運動



ドラムを振動

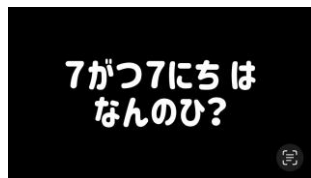
すえひろ F未広

今回はいろいろな授業での例を紹介します！

図工ではこれから何を作るのか見通しを持つために、iPad アプリで作成した動画を見ます。例えば七夕飾りを作る授業では、七夕の曲を聞いた後、今日作るものと作り方を確認します。実際に見るよりもテレビで大きく見られることや、ポイントで止まることで注目度も抜群です！そしていざ作成！実はこの時の手元もiPadで撮影しており、リアルタイムで手元をみんなで見たり、その様子を止めたり早送りで見たりして振り返るなど、授業で大活躍です♪

音楽では、木琴や、リズム打ちのお手本動画をTVに映して、それを見ながら活動しています。リズム打ちが苦手だった児童生徒もマークや音、動きを追うことで教員の支援がなくても上手に楽器を奏することができるようになっていきます！なかには、目の前で教員が見せるお手本よりも動画でのお手本が見やすい児童もいるようです。

交流では、未広小学校の児童と一緒に一人ずつiPadを手に、春探しをした学年もあります。インカメラにして撮ってみたり、自分で撮影ボタンを押したりして思い思いの「春」の写真を撮影することができました！



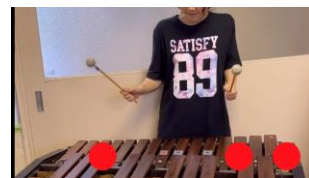
図工：七夕の話



図工：作り方



音楽：お手本



※お休みマーク

※●マークの時叩く



G

小学部では、朝の会の司会の流れをiPadのアプリに取り込んで、児童がスワイプして画像と音声で伝えて司会進行したり、個別学習の時間に、視線入力装置でゲーム遊びなどをしながら「見る力」「選ぶ力」をつける学習に取り組んだりしています。

中学部では、朝の会で、iPadのアプリで作成した給食メニューを指でタッチ&スワイプして給食のメニューを発表する係仕事をしたり、秦野市の地域についての調べ学習で、検索アプリを使って見つけた画像の中から、気になるお店や銘菓を見つけて発表したりしました。また、お昼休みには、書き込みができるアプリを使って好きな画像を読み込み、絵や模様を指で描いたり、好きな動画や音楽を指やスイッチでタッチ操作したり、再生したりして余暇活動を楽しんでいます。

高等部では、なんといっても、今年度から導入された『Chromebook』！初めての自分のパソコン機器ということで、電源の入れかたやアカウント管理や安全な使い方についてなど基本的な扱い方を学習しました。また、実習に合う事業所について調べることにチャレンジしました。これからICT機器やテクノロジーを利用していくことで、学校卒業後の社会の中で自分らしく生活できる基礎づくりを目指していきたいです。

